

ソボホラヒメグモ *Nesticus iriei* Yaginuma

新蛛亜目
METATHELAE
ホラヒメグモ科
Nesticidae

カテゴリー

大分県 地域個体群
環境庁 掲載なし

選定理由	竹田市穴森の穴にのみ生息する。観光開発により洞内の人為干渉が増加したため、生息環境が狭小化傾向にある。
県内分布	竹田市神原穴森の穴
分布域	九州(大分)
生息環境	洞穴暗部の石の下、側壁のくぼみなどに造網。
現 状	個体数は減少しつつある。
備 考	特定の洞窟に特定の種個体群を形成する。

カリユウホラヒメグモ *Nesticus karyuensis* Yaginuma

新蛛亜目
METATHELAE
ホラヒメグモ科
Nesticidae

カテゴリー

大分県 地域個体群
環境庁 掲載なし

選定理由	佐伯市狩生洞、津久見市願寺石灰岩裂内部にのみ生息。狩生洞は崩落がはげしく、願寺の岩裂は掘削(石灰岩掘削)により生息環境が劣悪化し、更に掘削により生息場所が狭小化している。
県内分布	佐伯市狩生洞、津久見市願寺の石灰岩裂
分布域	九州(大分)
生息環境	洞内、岩裂内の側壁のくぼみなどに造網。
現 状	個体数減少中、特に願寺では、個体数は壊滅する見通しがある。
備 考	特定の洞窟に特定の種個体群を形成する。

ホラヒメグモ類 *Nesticus* spp.

新蛛亜目
METATHELAE
ホラヒメグモ科
Nesticidae

カテゴリー

大分県 地域個体群
環境庁 掲載なし

選定理由	県下の石灰洞、侵食洞、人工トンネル(屈曲型)、掘削壕、岩裂などに生息するホラヒメグモ類は、ほら穴、洞・壕ごとに新種として記載される見通しが明らかになっている。
県内分布	山国町草本廃坑、山香町金山跡、大分市防空壕跡・魚雷収納壕跡、佐賀関町防空壕跡、三重町岩裂、宇目町千人間歩・天神原洞、本匠村侵食洞、鶴見町砲台壕跡、米水津村沖黒島オオミズナギドリ生息地内、蒲江町沖黒島林内、宇目町上津小野のこうもり穴
分布域	九州(大分)
生息環境	洞・壕内の暗部側壁などのくぼみに造網。
現 状	いずれも洞・壕に対する人為管理、人為干渉が強く、個体数の減少傾向がみられる。
備 考	特定の洞窟に特定の種個体群を形成する。